

<資料提供>  
令和2年6月3日(水)  
生活環境部 自然環境課  
(内線4260 外線225-1475)  
いしかわ動物園  
(外線0761-51-8500)

## いしかわ動物園のライチョウの産卵について

### 1 概要

5月31日(日)夕方、いしかわ動物園で繁殖に取り組んでいるライチョウのペア(オス3歳、メス2歳)による、今年初めての産卵が確認されています。

今年度、国では、ライチョウ飼育施設で産まれた卵を中央アルプス駒ヶ岳の野生のメスが産んだ無精卵と入れ替え、ケージで育てて放鳥する事業を行うこととしており、今回産まれた卵を提供することになりました。

#### <国の中央アルプス駒ヶ岳におけるライチョウ野生復帰事業の経緯>

中央アルプス駒ヶ岳のライチョウは絶滅したと考えられていましたが、平成30年7月、約半世紀ぶりに、メス1羽が確認されました。

昨年、国では中央アルプス駒ヶ岳のメスが産卵した無精卵と乗鞍岳で採取した有精卵(6卵)を入れ替えたところ、5卵がふ化しましたが、悪天候や天敵による捕食等により約10日後に全滅したと判断しました。

今年度、国では中央アルプス駒ヶ岳の野生のメスが産卵した無精卵と動物園等のメスが産卵した卵(最大8卵)を入れ替え、ケージで育てて放鳥する「卵による野生復帰」を実施することとしています。

### 2 いしかわ動物園から移送する卵について

・移送卵数(6月2日現在産卵数): 1卵

※6月3日産卵分が追加となる可能性あり

・移送日: 令和2年6月4日(木)

・移送先: 中央アルプス観光株式会社(長野県駒ヶ根市)

・移送方法: いしかわ動物園職員が中央アルプス観光株式会社まで車で移送(午前7時にいしかわ動物園を出発予定)

※野生復帰させる卵の数については、ライチョウ飼育施設の産卵状況を踏まえ、6月5日に環境省が現地取材時に発表する予定です。

### 3 移送時の取材について

(1) ライチョウ移送車はいしかわ動物園のAゲートにおいて、出発します。

取材関係車両は動物園の第8駐車場に駐車いただくようお願いします。

(別添動物園配置図参照)

(2) 動物園内での取材は、立入場所の制限がありますので、指示に従ってください。(別添動物園配置図参照)

### 4 今後の予定

令和2年6月5日～: 環境省が中央アルプス駒ヶ岳(高山帯)まで卵を移送  
ライチョウの巣探しを開始し、巣が見つかり次第、卵による野生復帰を実施

(別添)動物園配置図

